

## 評価委員会・小委員会における委員意見及び対応（案）（第14回小委以前（対応中のもの））

No.	資料	委員意見	対応（案）
1	<第10回海域小委> 資料2 (目次イメージ)	(古川委員) 海域は、陸域の流域や沿岸域全体として成り立っているため、現在の環境をみる上で、海域を取り巻く背景（社会風土、産業活動等）も含めて記載すべき。 (滝川委員) 経済活動作用などについても記載すべき。	今回、「2章 有明海・八代海の概要」部分の資料をお示しした。
2	<第14回合同小委> 資料6-6 (A6海域)	(速水委員) A6海域の貧酸素の長期モニタリングデータがあるのに示されていない。 また、p.11のまとめにおいて、底質の調査結果については2000年以前のデータがないと書かれているが、九州農政局が1989年から連綿たるデータを持っているので載せるべきだ。	ご指摘を踏まえ、A6海域の貧酸素のモニタリングデータを記載した。 また、九州農政局による、1990年以降の底質の調査データを掲載した。